

● お使いの際は、必ずご参考ください。
この説明書に記載された内容をよくお読みください。
また、必ずお守りください。



【各部名称】

⚠ 警告

- 電線の被覆に傷がついたまま使用しない。感電・火災の原因になります。
- 鉄粉・切削油・切削屑・油脂・溶接火花等がかかる所で使用しない。火災・故障の原因になります。
- 本製品の周囲で殺虫剤・スプレーなどは使用しない。可燃性ガス、燃料などの近くや高温多湿、有毒ガス、粉塵など悪環境の場所では絶対に保管・使用しない。
- 本製品は高電圧を使用しています。乳幼児・ペットが触れない場所に設置・使用してください。感電・事故の原因になります。
- 電擊格子部や受け皿の清掃を行なうときは定期的に行なうこと。本体内部に指や異物を入れたり電撃格子部に直接金属製のもので絶対に触らない。感電・事故の原因になります。
- 本製品は紫外線を発します。光源を長時間直視しないこと。また人の目に向けてない。めまいや気分が悪くなったり、目に障害が現れる原因になります。

⚠ 注意

- 本製品は吊り下げ用です
取り付け高さ
1.8m以上
- 誘虫用ランプは必ず専用球をご使用ください。蛍光灯は使用しないこと。
- 本製品は屋内用です。浴室などの温度の高い場所、直接雨、水のかかるところで使用・保管しない。
- 電線を油脂、アルコール、溶剤、薬品等に触れない。外皮が侵食され、感電・故障の原因になります。
- 使用しない時は確実に電源からプラグを抜いておくこと。
- 長期間、同じ場所で使用する場合は設置場所の変色や退色に注意すること

UV光源の熱外線の影響による

被照部の変色や退色の原因になります。

UV光源の熱外線の影響による

被照部の変色や退色の原因になります。

UV光源の熱外線の影響による

被照部の変色や退色の原因になります。

UV光源の熱外線の影響による

被照部の変色や退色の原因になります。

【ご使用方法】

- 付属の吊り下げ用チェーンを本体に取り付けて落とさないように確実に設置してください。
- コンセント(AC100V, 50/60Hz)にプラグを差し込み、電源スイッチをONにするとき点灯し電撃格子に電圧がかかります。



【ご使用方法】

- 吊り下げ用チェーンを取り付け高さ
1.8m以上
- アースに接続してください。



【各部名称】

CO70 電蚊燈 電蚊拍 電蚊拍

電蚊拍 電蚊拍

HATAYA

【お手入れ方法】

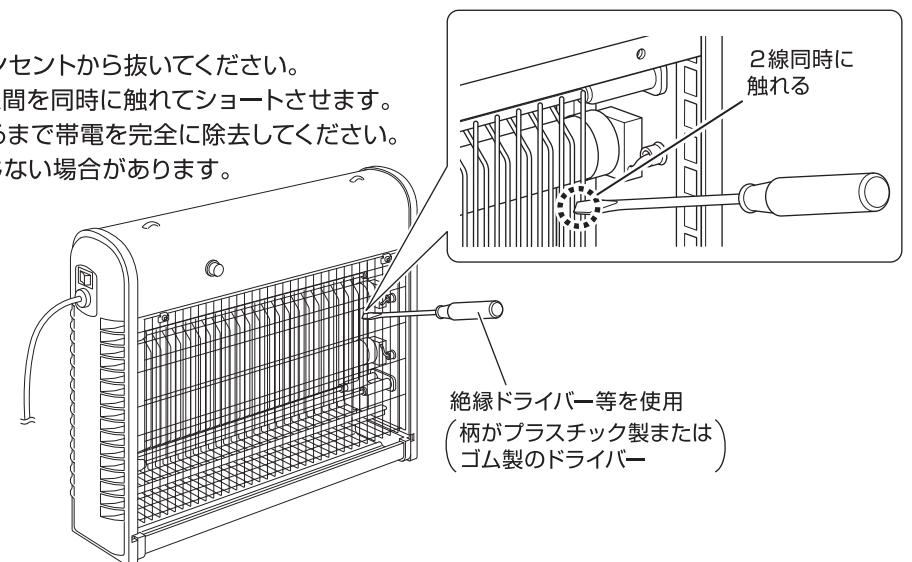
お手入れの前に

!
電源プラグを抜いた後も電撃格子間に高電圧が帯電している場合がありますので、必ず帶電除去処置を行ってください。

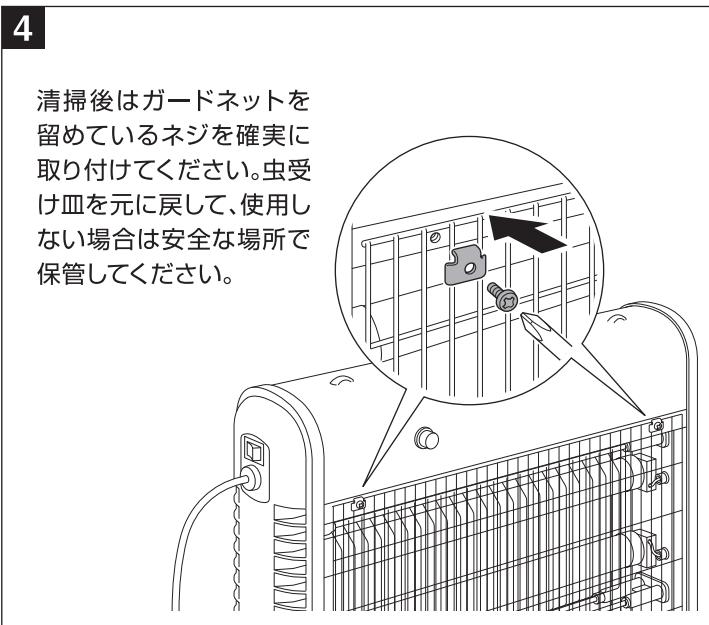
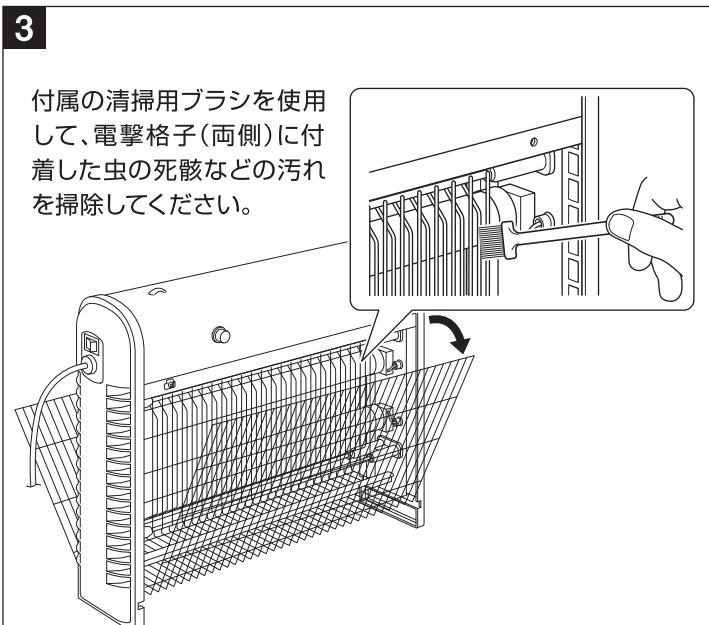
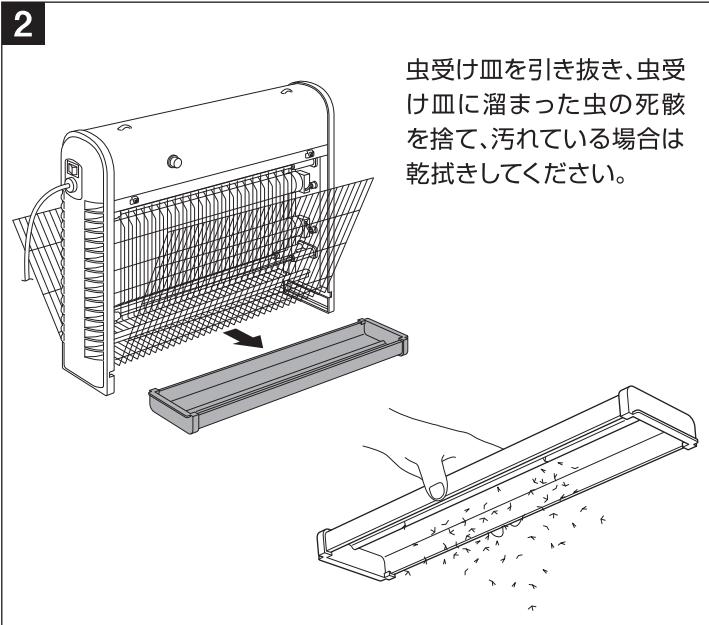
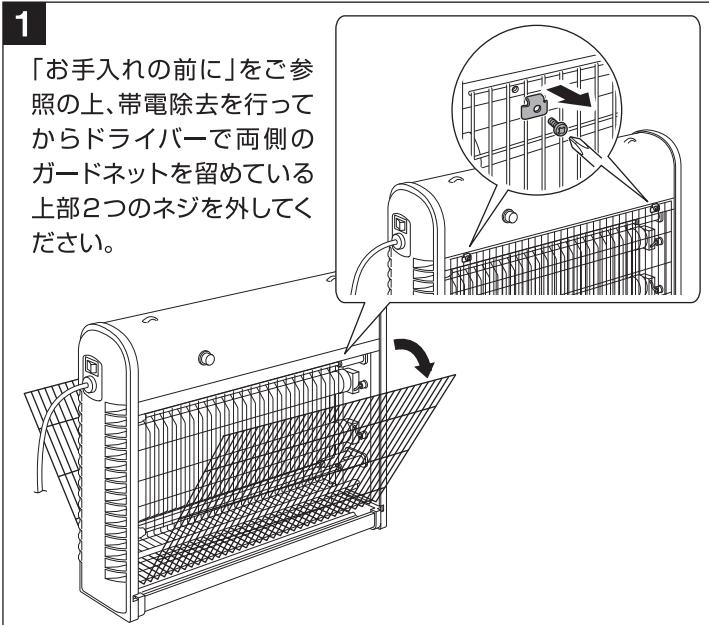
●帶電除去方法

- ①電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ②絶縁ドライバー等を使用し、電撃格子の2線間に同時に触れてショートさせます。
- ③バチバチッと火花を出させ火花が出なくなるまで帶電を完全に除去してください。
※長時間使用していない場合は、火花が生じない場合があります。

- !
●必ず電源プラグをコンセントから抜いて
しばらくしてから行うこと
●金属製の柄のドライバーは使用せず
必ず柄と先端が絶縁されたものを
使用すること



●清掃方法



【蚊の生態について】

蚊の種類はさまざまですが、日本国内において都市部や農村部など広い範囲で見られるのがヒトスジシマカとイエカ(アカイエカ・チカイエカ)です。

ヒトスジシマカ(やぶ蚊)

基本的に昼間に行動し、夏は活動的になる。10月末(地域によっては11月上旬)まで卵を産み、卵の状態で越冬する。卵は乾燥に強く、春になって卵が水に触ると孵化する。行動範囲は約50m~100mと狭く、この蚊がいた場合、近くに発生源があることが多い。

産卵は竹の切り株や植木鉢の水受け皿など少量の水でも行う。そういった場所は水が干上がりやすいため、卵は乾燥に強く、降雨など次に水に浸かるまで乾燥状態でも生きられる。

アカイエカ

夜行性で昼間はあまり行動せずに暗い場所で過ごしている。春と秋に活動的になり、暑さに弱いため夏は活動的ではない。冬は成虫の状態で越冬するが、休眠状態のため吸血活動は行わない。行動範囲は数百m~数kmと広い。

チカイエカ

アカイエカの亜種であるチカイエカは、地下鉄構内やビルの地下などの都市化が進んだ地域に多く生息しており、寒さに強く、冬眠はせずに冬でも吸血活動を起こす。冬の吸血被害はこの蚊によるものである。

蚊の一生



卵

蚊の種類によって産卵形態や産卵数は異なるが、産卵後、約2~5日で孵化しボウフラになる。



幼虫(ボウフラ)

微生物や有機物を食料に水中で生息し、蚊の種類に関係なく、4回脱皮を行い、約7~10日で蛹(オニボウフラ)になる。

約2~5日



蛹(オニボウフラ)

食料は取らないが、運動性のある蛹で、約3日で羽化し成虫になる。

約7~10日



成虫(蚊)

オスもメスも普段は花の蜜などを栄養としているが、メスが産卵時の栄養補給として吸血活動を行い、約1ヶ月生存する。

約3日

どうやって生物を探知しているのか?

蚊が吸血を行う場合、生物が発する二酸化炭素(CO₂)、におい(汗・体臭)、熱(体温)で探知していると言われている。ヒトスジシマカの場合、人の周囲3~4m程度が感知可能とされている。

におい
(汗・体臭)

熱(体温)

二酸化炭素
(CO₂)



吸血活動の種類

吸血活動は待ち伏せ型と探索型の2つに区分され、ヒトスジシマカは待ち伏せ型で動物が通りかかるまで葉の裏や茂みに身を隠している。探索型のイエカは動物を探すために積極的に飛び回るために、行動範囲が数キロと広い。

【トラブルシューティング】

問題が発生した場合は下記の内容を確認してください。

問題	考えられる原因	対処方法
誘虫灯が点灯しない。	電源スイッチがOFFになっている。	電源スイッチをONにしてください。
	電源プラグがコンセントに正しく接続されていない。	電源プラグをコンセントに確実に接続してください。
誘虫灯は点灯しているのに殺虫しない。	周囲の照明が明るすぎる。	周囲の照明を暗くしてください。当製品より明るい照明が周囲にあると虫が集まりにくくなります。
	虫の死骸やゴミ等の異物が残っている。	再度お手入れを行ってください。
電源スイッチをONにした瞬間または電源プラグをコンセントに挿した瞬間にバチバチッと放電する。	虫の死骸やゴミ等の異物が多く溜まっている。	再度お手入れを行ってください。
	電撃格子が変形し線間の距離が近くなっている。	絶縁ドライバー等を使用し電撃格子の変形を元に戻してください。 (必ず電源プラグをコンセントから抜いてしばらくしてから行うこと。)

【仕様】

型式	DGK-1P
定格入力電圧	AC100V
定格二次電圧	DC1500V
定格二次短絡電流	10mA以下
定格周波数	50/60Hz
消費電力	16W
適合捕虫用ランプ	専用LED管
参考有効範囲	約80m ²
電源コード長	3m
質量	2.7kg

●参考有効範囲は蚊や虫の種類、設置場所の状況によって差が発生する場合があります。

●仕様は品質向上のため、予告なしに変更する場合があります。

●製品に異常が感じられる場合はお買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。

発売元 株式会社ハタヤリミテッド

顧客サービスデスク 0120-686-888(通話料無料)

ホームページ <https://www.hataya.jp>